

発言通告書

発言者氏名	本石篤志
発言の会議	令和5年 8月30日 本会議
発言の種類	質疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討論、その他
質疑等の方式	一括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市長、上下水道局長

【件名及び発言の要旨】

1 認知症への伴走型相談支援体制の確立について

- (1) 現在に至るまで展開してきた、認知症初期集中支援チームの編成や認知症オレンジパートナーの養成など認知症施策全般に対する取組への市長の評価について
- (2) 相談・助言、地域の既存資源を活用して社会参加を促すなどの支援を行うことで、認知症の人とその家族の地域での生活を支える効果を持つ、認知症伴走型支援事業を本市に導入することへの市長の所見について

2 基幹系、L G W A N系及びインターネット系ネットワーク機器のデータセンターへの移設について

- (1) ガバメントクラウド活用移行の経緯に関する市長の所見について
- (2) V D Iを導入するに当たり、住民基本台帳、地方税、国民健康保険、国民年金及び介護保険など基幹系業務の持続可能な稼働を確保し、市民への行政情報サービスの提供を保障するため、V D I基盤を常に電源が確保されるデータセンターに移設する

ことに対する市長の所見について

3 下水汚泥の堆肥化事業の推進について

- (1) 民間事業者による販路獲得や、先端技術による異臭・粉じん問題が解決できる糸口が得られた場合、肥料の安定調達による食料の安全保障の確立も不可能ではないとの考えに対する上下水道局長の所見について